

総務局 平成22年度局運営方針(案)

1 基本方針

市民との相互信頼に基づく「日本一開かれたまち」の実現と、市民が安心して安全に暮らせるまちを実現させるため、万全な危機管理体制の構築を図るとともに、公務能率を高めるための改革や見直しを進め、市民サービスの向上をめざします。

2 平成22年度の主な取組

- (1) 情報公開日本一実現のため、情報提供等に関する全庁的なルールを整備し、行政情報の積極的な「見える化」を図ります。
- (2) 市民が安心して安全に暮らせるまちの実現を目指します。
防災行政無線のデジタル化再構築を進めるとともに、災害用マンホール型トイレの整備や計画的な備蓄を行い、防災体制の充実を図ります。
防災ボランティアコーディネーターを養成するとともに、避難場所運営体制の構築を図ります。
自助、共助による自主防災活動を支援するとともに、個別避難支援プラン作成マニュアルの策定に取り組みます。
- (3) 人事管理、人材育成を推進します。
基本研修をはじめ、課題別研修、派遣研修、所属内研修への支援等を実施します。
効率的・効果的な福利厚生事業を推進するとともに、職員の安全と健康の確保に努めます。
給与制度の構築・運用の適正化を図るとともに、効率的かつ効果的な給与の支給を行います。
- (4) 恒久的な平和と人権が尊重される社会の実現を目指します。
市民の平和への関心を促し、平和事業を推進します。
人権教育、啓発を推進し、人権意識の普及高揚を図ります。
- (5) 歴史的行政文書及び写真資料の整理を進めます。

3 総務局予算額

(単位：千円)

平成21年度当初予算額	平成22年度当初予算額	増 減
2,230,412	2,881,364	650,952

4 総務局主な事業の概要

(単位：千円)

事業名	予算額	摘要
<p><新規><倍增プラン> 「広報(情報提供)マスタープラン」策定事業 (市政情報課)</p>	5,080	<p>行政情報の「見える化」を推進するため、「広報(情報提供)マスタープラン」を策定する。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報(情報提供)マスタープラン策定 <p><事業計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成22年度 <ul style="list-style-type: none"> 4月～11月 素案作成 6月～3月 策定委員会の設置 11月～3月 パブリックコメント、修正、報告
<p><新規> 歴史資料収集整理・保存・活用事業 (市政情報課)</p> <p><財源構成></p> <p>県支出金 28,203</p>	28,203	<p>市の歴史的財産となる資料(行政文書、写真等)を後世に残すため、資料の整理等を行う。</p> <p><参考></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと雇用再生基金活用(P79参照)
<p><拡大><倍增プラン> 災害用マンホール型トイレ整備事業 (防災課)</p> <p><財源構成></p> <p>市債 87,700</p> <p>一般財源 29,300</p>	117,000	<p>避難場所での避難生活におけるトイレ不足を解消するため、市立小・中・高等学校全校に災害用マンホール型トイレの整備を推進する。</p> <p><事業概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等避難場所1施設当たり原則6基 <p><事業計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成21年度 各区1か所、計10か所に設置(60基) ・ 平成22年度以降 各区3か所、計30か所に設置(180基)

事業名	予算額	摘要																																								
<拡大> 防災行政無線整備事業 (防災課) <財源構成> 市債 429,300 一般財源 78,955	508,255	防災行政無線のデジタル方式への移行及び老朽化した設備の更新のため再構築整備を行い、情報伝達機能の強化、迅速化を図る。 <内容> ・同報系無線デジタル化再構築整備 ・既存無線設備の維持管理 <事業計画> ・平成21～24年度 同報系再構築整備 ・平成25年度 市域全域における運用開始 <継続費>																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">事業費</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成21年度</td> <td>229,152</td> <td>0</td> <td>212,900</td> <td>0</td> <td>16,252</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>480,437</td> <td>0</td> <td>429,300</td> <td>0</td> <td>51,137</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>475,451</td> <td>0</td> <td>424,800</td> <td>0</td> <td>50,651</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>510,410</td> <td>0</td> <td>456,300</td> <td>0</td> <td>54,110</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,695,450</td> <td>0</td> <td>1,523,300</td> <td>0</td> <td>172,150</td> </tr> </tbody> </table>	年度	事業費	財源内訳				国庫支出金	地方債	その他	一般財源	平成21年度	229,152	0	212,900	0	16,252	平成22年度	480,437	0	429,300	0	51,137	平成23年度	475,451	0	424,800	0	50,651	平成24年度	510,410	0	456,300	0	54,110	計	1,695,450	0	1,523,300	0	172,150
年度	事業費	財源内訳																																								
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源																																					
平成21年度	229,152	0	212,900	0	16,252																																					
平成22年度	480,437	0	429,300	0	51,137																																					
平成23年度	475,451	0	424,800	0	50,651																																					
平成24年度	510,410	0	456,300	0	54,110																																					
計	1,695,450	0	1,523,300	0	172,150																																					
<拡大><倍増プラン> 災害時要援護者支援事業 (防災課)	1,014	災害時要援護者名簿(高齢者)の更新を行うとともに障害者名簿の配布や地域での支援体制の検討を行う。 <事業計画> ・平成22年度 高齢者名簿の更新及び障害者名簿の提供 ・活用検討 ・平成23年度 個別避難支援プランマニュアルの策定 ・平成24年度 個別避難支援プランの作成																																								

(単位：千円)

事業名	予算額	摘要
<p><拡大> 洪水ハザードマップの作成 (防災課)</p>	11,000	<p>洪水の危険性やその対応、日頃から洪水に対する備え等を浸水想定区域内の方に広く周知するため洪水ハザードマップを作成し、配布を行う。</p> <p><事業計画></p> <ul style="list-style-type: none">・平成21年3月 埼玉県より浸水想定区域の指定 (鴨川・鴻沼川)・平成22年度 ハザードマップの作成・配布
<p><拡大><倍増プラン> 自主防災組織強化・育成 事業 (防災課)</p>	129,225	<p>自主防災組織の結成促進・育成強化を図るため、支援を行うとともに、防災ボランティアコーディネーター等を養成する。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none">・自主防災組織への支援(補助金の交付)・防災士養成研修講座の開催(150名)・防災ボランティアコーディネーター研修の開催(200名)